
2 2017年度 募集要項

募集の概要

学費（正科生）

学習開始までの流れ

出願にあたって

入学志願書 [A] 記入上の注意

入学志願書 [B] 記入上の注意

正科生 1 年次入学

正科生 2 年次編入学

正科生 3 年次編入学

科目等履修生

幼保特例講座のご案内

募集の概要

1 募集学科・募集人員

[募集学科]

[募集人員]

総合福祉学部 社会福祉学科…600名(1年次入学・2年次編入学・3年次編入学計)

福祉心理学科…200名(1年次入学・2年次編入学・3年次編入学計)

科目等履修生…若干名

(幼保特例講座 幼稚園教諭免許状取得500名・保育士資格取得200名)

2 入学審査の方法

書類選考により入学審査を行いますので、筆記試験はありません。

3 募集期間・入学時期

4月生(4月1日付入学) **募集期間** 2017年1月5日(木)～4月15日(土)必着 (注1・2)

10月生(10月1日付入学) **募集期間** 2017年7月1日(土)～10月15日(日)必着 (注1・3)

(注1) 本学卒業(見込)者で「社会福祉援助技術実習指導A・B・実習」の3科目のみを「科目等履修生」で受講する方の出願締切は4月生:1月31日(火)、10月生:9月3日(日)必着です。くわしくはp.24参照。

(注2) 3年次編入学・4月生の精神保健福祉士国家試験受験資格取得希望者で入学初年度に「精神保健福祉援助実習A」受講を希望する場合は、3期(3月10日必着)までに出席する必要があります(p.94～)。

(注3) 10月生でのご出願にあたっては、入学半年後の2018年4月にカリキュラム変更が予定されていることをご了承ください。

出願書類受付日と選考結果発送予定日

- 4月生・10月生とも6期に分けて入学選考を行います。下表の入学選考期により、選考結果の発送予定日が異なります。
- 各入学選考期の最終日までに出席書類がそろっていない方は、次期以降の選考となります。
- 入学日は4月生が4月1日、10月生が10月1日です。入学許可後に学費を納入し履修登録手続きを済ませてから学習開始となりますので、出願時期により学習開始時期が異なることをご了承ください。

■ **4月生(4月1日付入学)** 4月1日に学習をスタートさせたい方は3期までにご出願ください。

入学選考期	出席書類受付日(必着)	選考結果発送予定日	学費の納入期限
1 期	2017年1月5日(木)～1月31日(火)	2月21日(火)	3月31日(金)
2 期	2月1日(水)～2月28日(火)	3月8日(水)	
3 期	3月1日(水)～3月10日(金)	3月18日(土)	
4 期	3月11日(土)～3月27日(月)	4月4日(火)	4月30日(日)
5 期	3月28日(火)～4月7日(金)	4月14日(金)	
6 期	4月8日(土)～4月15日(土)	4月25日(火)	5月7日(日)

※出席時期および履修登録時期により4月等に開講のスクーリングが受講できない場合があります。早めの出願および履修登録を推奨いたします。

※3年次編入学で2年間で社会福祉士国家試験受験資格取得・卒業を希望する場合は、4期までにご出願ください。

※履修登録が早い方には3月上旬から教材を送付予定です。ただし、レポート提出やスクーリング受講は4月1日以降となります。

■10月生(10月1日付入学) 10月1日に学習をスタートさせたい方は3期までにご出願ください。

入学選考期	出願書類受付日(本学必着)	選考結果発送予定日	学費の納入期限
1 期	2017年 7月1日(土)～7月22日(土)	7月31日(月)	9月30日(土)
2 期	7月23日(日)～8月17日(木)	8月25日(金)	
3 期	8月18日(金)～9月3日(日)	9月12日(火)	
4 期	9月4日(月)～9月15日(金)	9月26日(火)	10月10日(火)
5 期	9月16日(土)～10月2日(月)	10月10日(火)	11月10日(金)
6 期	10月3日(火)～10月15日(日)	10月26日(木)	

※出願時期および履修登録時期により10月等の開講のスクーリングが受講できない場合があります。早めの出願および履修登録を推奨いたします。

※履修登録が早い方には8月下旬から教材を送付予定です。ただし、レポート提出やスクーリング受講は10月1日以降となります。

10月生としての出願について

■2018年4月以降のスクーリング開講予定は、2018年3月頃に決定します。

4 出願にあたってのご注意

本冊子をよくお読みいただき、自分の目的に合った入学方法(正科生・科目等履修生のいずれか)、および正科生の場合は、

1. 志望学科(社会福祉学科・福祉心理学科のいずれか)
2. 入学学年(1年次入学・2年次編入学・3年次編入学のいずれか)

をお決めのうえに出願ください。

その他、出願にあたってのご注意は下記のとおりです。

①提出方法	出願書類は、本学所定の出願用封筒を使用し、書留で郵送するか、直接通信教育部に持参してください(持参の場合の受付時間は、平日・土曜日 午前9時より午後5時までです)。
②出願の取消・変更	出願後の取消・変更はできません。 また、いったん納入された入学選考料は返金できませんので、ご了承ください。
③入学審査方法	書類選考により入学審査を行いますので、筆記試験はありません。
④二重学籍者の入学	他の大学院、大学、短期大学に在籍しながら、本学通信教育部にも在籍する場合は、在籍中の学校の許可を得たうえでご入学ください。
⑤外国人(外国籍の方)の入学	日本語が理解でき、テキストによる学習能力があり、科目修了試験・スクーリングへの出席が可能であることが必要です(本学にて面談を行う場合があります)。
⑥国外に在籍している方の入学	日本国内に住所があり本学からの送付物を受取ることができる保証人がおり、学習をできる環境を有しているか出願前に確認が必要です。まずは、メールにてお問い合わせください(tsukyo@tfu-mail.tfu.ac.jp)。
⑦身体等に障がい(疾病)がある方の入学	希望の配慮に本学で対応可能か確認が必要です。出願1カ月前に「障がい(疾病)にともなう配慮等申請書」(様式15)を送付してください。配慮を希望された方へは、10日以内に書面でご連絡いたしますので、内容をご確認のうえ出願を検討してください。 ※ご希望の配慮等に応じることができない場合がございますので、ご了承ください。

18歳から80歳代までの方が学んでおられます。18歳以上ならば入学に年齢制限はありません。

学費（正科生）

入学選考料 10,000円 出願時に本学所定の払込用紙（青字印刷・本冊子に同封）を使用し、**郵便局（ゆうちょ銀行）**より納入してください。

初年度納入金

入 学 金	30,000円	} 納入期限までに コンビニエンスストア より納入してください。 ※初年度納入金には、学生教育研究災害傷害保険料140円が含まれています。 ※初年度納入金納入以降の入学辞退については、p.27記載のとおりです。
授 業 料	100,000円	
施設設備資金	30,000円	
計	160,000円	

- ・ **2年め以降**の学費は、授業料100,000円および施設設備資金30,000円の合計130,000円／1年です。ただし、学費スライド制の適用により改訂されることがあります。

※学費スライド制を適用するときの変動率(対前年度アップ率)は原則として次のものを基準とします。

- 1) 授業料 人事院による「国家公務員の給与に関する勧告」によって示された国家公務員給与の対前年度アップ率に、同じく定期昇給のアップ率分を加算したのになります。
- 2) 施設設備資金 消費者物価指数（総務省統計局全国総合）の対前年度アップ率によります。

- ・ **5年め以降（3年次編入学者は3年め以降）**の学費は、授業料100,000円／1年が必要になります（施設設備資金は不要になります）。半年間で卒業した場合も同額です。

その他、入学後の諸経費は、下記のとおりです。

スクーリング受講料	1科目5,000円、7,000円、10,000円（科目によって異なる）
社会福祉士養成課程履修費	10,000円（「社会福祉援助技術演習A」スクーリング受講後に請求）
実習費（実習保険料含む）	※実習受講者のみ必要です。
社会福祉援助技術実習	110,000円（巡回指導1回・帰校指導3回の場合；p.78、82もご参照ください）
精神保健福祉援助実習	160,000円（実習A 85,000円、実習B 75,000円）
超過履修費	1単位5,000円（1年間に41単位以上履修登録する場合に必要）
社会福祉士・精神保健福祉士 指定科目個別単位認定手数料	10,000円（希望者のみ、p.114～115参照）
休学費	10,000円／1年 ※入学初年度の休学はできません。

※上記の諸経費は、それぞれ定められた時期に必要となるため、納入時期が異なりますので、ご確認のうえ納入してください。

学費についてのよくあるお問い合わせ

Q1 卒業するまでの総費用は、大体いくらかりますか。

A. 1年次入学者が4年間で卒業するまでにかかる金額は約74万円、最初の1年間では約21万円です。3年次編入学者が2年間で卒業するまでにかかる金額は約39万円です。

スクーリング単位を年間8単位分修得する場合は下表のとおりとなります。スクーリング受講料は1科目5,000円～10,000円となるため、受講する科目数によって金額が増減します。

実習を受講する方は、実習受講年次に実習費が別途かかります。

社会福祉士国家試験受験資格取得希望者の学費は p.78 を、精神保健福祉士国家試験受験資格取得希望者の学費は p.99 をご覧ください。

	入学1年め	入学2年め	入学3年め	入学4年め
入 学 選 考 料(注1)	10,000円	—	—	—
入 学 金(注2)	30,000円	—	—	—
学 費(注2)	130,000円	130,000円	130,000円	130,000円
スクーリング受講料(例: 8単位/年分)(注3)	40,000円	50,000円	50,000円	40,000円
合 計	210,000円	180,000円	180,000円	170,000円

(注1) 出願書類の提出前に納入が必要です。

(注2) 入学1年めは入学許可後 p.18～19 に定める期限までに一括で納入が必要です。

(注3) スクーリング申込み後、納入期限までに納入が必要です。

3年次編入学者が2年間 39万円

1年次入学者が4年間 74万円

Q2 教科書代は別に必要ですか。

A. 各科目の教科書(または資料プリント)代金は学費に含まれています。また、正科生はレポート用紙を4年生まで年間20冊(40単位分)無料送付します。

Q3 奨学金制度はありますか。

A. Q1のとおり、初年度で21万円、次年度以降は年間約18万円の学費等がかかります。本学では直接これらの学費を対象とした奨学金制度はありませんが、「夏期スクーリング」を7日間以上受講する正科生が対象となる「独立行政法人・日本学生支援機構」の奨学金が利用できます。貸与金額の種類としては、無利子の第一種奨学金(88,000円)と有利子の第二種奨学金(きぼう21プラン)(30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円)があります(金額は2016年度のもの)。修得単位数等の出願資格条件がありますので、詳しくは、入学後に配布される『学習の手引き』をご覧ください。

このほかには、本学独自の給付型(返還不要)の奨学金制度もあります。こちらは、本学入学2年目以降の成績優秀者を対象とした制度となっています。

Q4 学費の分割納入は可能ですか。

A. 正科生の方はオリコ(株式会社オリエントコーポレーション)の「学費サポートプラン～学費立替払い制度～」を利用すれば可能です(2016年11月現在 実質年率3.5%)。

初年度納入金をオリコが学費負担者に代わって本学に一括納入し、学費負担者はオリコに毎月分割にて返済する制度です。詳しくはオリコWebサイトにてご確認ください。

Web: [オリコ学費] 検索 > オリコ学費サポートプラン > 東北福祉大学 通信教育部

電話: 0120-517-325 (オリコ学費サポートデスク/平日9:30～17:30)

Q5 東日本大震災の被災者への授業料減免はありますか。

A. 2017年度正科生への入学者で2011年3月11日時点でお住まいの家屋が全壊・流出、原発事故で強制避難を余儀なくされている方は、2017年度の授業料が半額免除となる予定です(在学中1回限り)。

対象者はご入学後に手続き方法(り災証明書などの提出が必要です)をお問合せください。学内審査後、2017年度の授業料の半額(50,000円)を返金します。なお、科目等履修生や2011年3月11日時点でお住まいの住所が公的書類で確認できない場合は対象外となります。

※入学選考料・入学金などの免除はありません。

学習開始までの流れ

出願書類の作成……………p.25～26の「入学志願書 [A] [B] 記入上の注意」に従って正確に記入してください。また、出願に必要な書類をそろえてください。
※提出書類につきましては、p.23、p.28～30の「出願書類一覧」でご確認ください（科目等履修生は p.33参照）。

入学選考料納入（入学選考料10,000円）……………本学所定の用紙を使用し、郵便局（ゆうちょ銀行）から納入してください。振替払込受付証明書（お客様用）は入学志願書 [A] 裏面の所定の欄に貼付してください。
（注） いったん納入された入学選考料は返金できません。

出願書類の提出……………出願書類は、本学指定の封筒を使用し、所定の期間内（必着）に書留にて郵送、または持参してください。
※不足書類・誤記がないように、提出前にご確認ください。
※出願書類提出後の取消・変更などはできませんので、十分検討・確認のうえ出願してください。
※出願される方は、本募集要項記載の内容をご了承いただいているものとさせていただきます。

本学にて出願書類による選考を行います。合格者には、p.18～19記載の日程で「入学許可証」「補助教材」等をお送りします。また、別便で「学費納入依頼書」を郵送いたします。

入学（学費納入）……………学費の納入をもって入学となります。指定された期日までに学費の納入がない場合は、入学を辞退したものとみなします。
（注） p.27 に記載の場合を除き、いったん納入された入学諸経費は返金できません。

履修登録……………「履修希望科目登録用紙（OCR）」を記入し、郵送してください。
※ 科目等履修生は、出願時に履修登録済みです。

「履修希望科目登録用紙（OCR）」を受付後、10日間程度で教科書を送付します。
※ 4月生は3月上旬、10月生は8月下旬から教科書を発送します。

学習開始……………いよいよ学習開始です。『レポート課題集』を確認し、まずは教科書を読むことから始めてください。また、ご自身で学習計画を立てると良いでしょう。

出願にあたって（正科生）

1 出願書類一覧

	書 類 等	留 意 事 項	チェック欄
1	入学志願書[A] (様式1)	(1) 「入学志願書 [A] 記入上の注意」(p.25を参照)を熟読のうえ本人自筆で、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書ではっきり記入してください(鉛筆書き不可)。保証人欄なども必ず記入してください。 (2) 保証人は本人の在学中の一切の義務と責任を引き受けてくれる成人(親族が望ましい)に依頼してください。保証人の方の収入の有無は問いません。	☐
2	入学志願書[B] (様式2)	文部科学省など関係機関への統計調査および入学後の学習支援のために、現在のご職業や資格取得に関するご希望などをお伺いしています。p.26の「入学志願書 [B] 記入上の注意」を参考に、必ず記載の上ご提出ください。	☐
3	振替払込受付 証明書	郵便局(ゆうちょ銀行)で、入学選考料10,000円を納入し、その際受領した「振替払込受付証明書」を入学志願書 [A] の裏面の所定の欄に貼付してください(「振替払込金受領証」はご自身で大切に保管してください)。	☐
4	写真1枚 (入学志願書 [A] 貼付用)	(1) 出願日前3カ月以内に撮影した写真1枚(タテ4cm×ヨコ3cm/カラー・白黒どちらでも可)。正面・上半身・無帽・背景なしのものを、入学志願書 [A] の所定の欄に貼付してください。 (2) 裏面には氏名・志望学科を記入したうえで貼付してください。 (3) 不鮮明な写真(上記条件を満たさないものやスナップ写真など)は不可です。	☐
5	志 望 理 由 書 (様式3)	志望理由書に自筆で400字以上1,000字以内で記入してください。	☐
6	入学資格を証 明する書類	出身大学・専修学校専門課程・高等学校発行の証明書など 1 年次入学者 p.28参照 2 年次編入学者 p.29参照 3 年次編入学者 p.30参照 科目等履修生 p.33参照 ※証明書類は、各自出身校に依頼 してください。 (厳封でなくても可)	☐
7	戸籍抄本	証明書類の氏名と現在の氏名が異なる方のみ。	☐
8	(社会福祉援助技術実習免除該当者のみ) 実務経験申告書(様式8)・ 実務経験証明書(様式9)	(1) 入学前に指定施設で相談援助の実務経験を1年以上有する方が、社会福祉援助技術実習免除を希望する場合のみ提出してください。「相談援助業務」を行う専任の職員以外は実務経験として認められません。また、見込証明による出願はできません。くわしくはp.84～93をご覧ください。 (2) 「実務経験申告書(様式8)」は本人が記入してください。実務経験の記載1箇所ごとに1枚の「実務経験証明書(様式9)」が必要になります。 (3) 「実務経験証明書(様式9)」は証明権者(実務経験を行っていた施設等の代表者＝院長・施設長・所長・所属長など)の公印が必要です(個人名印は不可)。	☐
9	精神保健福祉士受験資格取得希望者のみ	p.94～113を参照のうえ、下記書類を提出してください。 (1) 出願時の誓約書(様式10) (2) 3年次編入学者が初年度(10月生は翌年度)に実習A受講を希望する場合「精神保健福祉援助実習A 受講希望届」(様式13) (3) (精神保健福祉援助実習免除者のみ) 実務経験申告書(様式11)・実務経験証明書(様式12)	☐
10	障がい(疾病)に ともなう配慮等 申請書(様式15)	希望の配慮に本学で対応可能か確認が必要です。出願1カ月前に「障がい(疾病)にともなう配慮等申請書」(様式15)を送付してください。配慮を希望された方へは、10日以内に書面でご連絡いたしますので、内容をご確認のうえ出願を検討してください。 ※ご希望の配慮等に応じることができない場合がございますので、ご了承ください。	☐

※証明書は、いずれも発行後1年以内(本学への出願日を基準)のものを提出してください。

※提出された出願書類は一切返却できませんので、あらかじめご了承ください。

※科目等履修生はp.33、幼保特例講座受講者はp.40をご覧ください。

入学志願から学習開始まで

出願にあたって

2 本学通信教育部の正科生・科目等履修生から再入学を希望する場合

1. 出願書類

p.23の「1. 入学志願書 A」「2. 入学志願書 B」「3. 振替払込受付証明書」「4. 写真1枚」「5. 志望理由書」「6. 入学資格を証明する書類」は必要ですが、「7. 戸籍抄本」をあらためて提出する必要はありません。また、**下記の方は「6. 入学資格を証明する書類」も不要です。**

1) 科目等履修生に再入学する方

2) 正科生に再入学する場合で、下記①または②のいずれかに該当する方

①本学通信教育部の卒業者

②本学通信教育部の正科生の退学者で、間をおかずに正科生に再入学する方（ただし編入学資格を他校で満たす場合を除く）

再入学する方は、入学選考料10,000円は必要ですが、入学金30,000円は免除となります。

2. 単位認定

本学通信教育部正科生・科目等履修生として修得した単位（スクーリング単位を含む）は、正科生に編入学した場合、編入学した学科の授業科目に従って、個別に単位認定（一括認定含む）をいたします。

3. 間をおかずに再入学を行う方の事前申告について

本学通信教育部の学生として在籍しており、間をおかずに再入学を行う場合は、在籍中に機関誌『With』のご案内に従って手続きを行ってください。

なお、半年以上あけて再入学をする方は、この事前申告は不要です。

3 本学通学課程・通信教育部卒業者で科目等履修生として「社会福祉援助技術実習」を受講する場合

- ・ 本学の卒業（見込）者（通学課程・通信教育課程とも）で、「社会福祉援助技術実習」「社会福祉援助技術実習指導 A・B」以外の社会福祉士国家試験受験資格に必要なすべての科目の単位を修得している方は、「社会福祉援助技術実習」「社会福祉援助技術実習指導 A・B」の3科目を科目等履修生で履修することができます（**出願締切 4月生：1月31日 10月生：9月3日**）。

※卒業見込の場合は、出願締切までに卒業要件を満たしすべての指定科目を単位修得していることが必要です。

- ・ 下記のいずれか1回の日時に実習ガイダンスを受講しなければ実習を行うことができません。

◎1月31日までに出席する方（4月生） 2017年1月21日（土） または 2月5日（日）

◎9月3日までに出席する方（10月生） 2017年7月1日（土） または 9月10日（日）

※14：30集合（16：00終了予定） ※会場：本学 仙台駅東口キャンパス

- ・ 4月入学者は実習指導 A スクーリングを4月2日（日）に本学で受講することが必須となります。
- ・ 実習の受講にあたっては、入学時にお支払いいただく授業料以外に、p.32「科目等履修生の学費」に記載の実習費・事前指導スクーリング受講料が必要です。
- ・ 通学課程卒業の方は、p.33の出願書類一覧以外に、「卒業証明書・社会福祉士指定科目履修証明書」（通学課程の教務課に500円の定額小為替と返信用封筒同封のうえお申込みください）を添付して、出願してください。

入学志願書 A 記入上の注意

黒インクまたは黒ボールペンを使用し、すべて本人自筆で記入してください。

2017年度

東北福祉大学通信教育部

入学志願書A (学生個人カード)

学籍番号 ※	受付番号 ※
--------	--------

※記入しないでください

※ 社実免 精実免 特例幼 特例保

フリガナ	フクシ サブロウ			性別	男	本籍地	宮城 都 道	
氏 名	福祉 三郎			女		旧 姓		
生 年 月 日	西暦	1977	年	11	月	22	日	生 年 月 日
		平	52	年				年 齢
								39 歳
入学方法	☒ 正科生	学 科	☒ 社会福祉学科	入学年次	☐ 1年次入学	本学通信教育部の在籍経験と学籍番号		
	☐ 科目等履修生		☐ 福祉心理学科		☐ 2年次編入学	☐ 無 ☐ 有 ①		
					☒ 3年次編入学	(有の場合右へ記入) ②		
現 住 所	〒 981 - 0943 宮城 都・道・府・県			電 話		(022) 233 - 2211		
	仙台市・区・郡 青葉区国見 1-8-1			F A X		(022) 233 - 1122		
	国見荘201号			携帯電話		(090) 0000 - ××××		
メールアドレス	(フリガナ) ティーハイフンエスエービーユー							
	t-sabu @ t f u . a c . j p							
勤 務 先	名 称 社会福祉法人 東北福祉会 せんだんの杜							
	住 所 〒 989 - 3201 電 話 (022) 277 - 1122							
	宮城県仙台市青葉区国見ヶ丘7-141-9							
学 歴	西暦	1993 年 3 月	仙台市立 仙台	中 学 校 卒 業				
	西暦	1996 年 3 月	宮城県 青葉	高等学校 卒業・卒業見込・中退				
	西暦	1998 年 3 月	東北福祉専門学校	卒業・卒業見込・中退				
	西暦	年 月		卒業・修了(見込)・中退				
	西暦	年 月		卒業・修了(見込)・中退				
	西暦	年 月		高等学校卒業程度認定試験 合格・見込				
誓 約 書	募集要項に記載された内容を了承し出願いたします。入学後は建学の精神に則り、学則および関連規定を遵守することを誓約いたします。							
	西暦 2017 年 1 月 5 日							
	志願者氏名 福祉 三郎							
	保証人氏名 福祉 一郎							
保 証 人	〒 981 - 0943 電 話 (022) 233 - 2212							
	住 所 宮城県仙台市青葉区国見 1-8-1 国見荘101号							
	フリガナ フクシ イチロウ							
	氏 名 福祉 一郎 年 齢 71 歳 続 柄 父							

※成人の方も保証人は必要です。
※裏面も記載のうえ、「郵便振替払込受付証明書」を貼付してください。

証明書類の氏名と現在の氏名が異なる場合は、旧姓を記してください。また、変更を証明する「戸籍抄本」を添付してください。

希望する入学方法・学科・入学年次に☒を入れてください。(科目等履修生には所属学科・入学年次はありません)

都道府県まで記入
市・区・郡・町・番地
アパート・マンション名・
部屋番号

希望するものに☒を入れてください。

本人および保証人がそれぞれ自筆で署名・捺印してください。(捺印を忘れないこと)

誓約書欄に署名・捺印をいただいた保証人の氏名・住所等を記入してください。成人の方でも保証人は必要です。

(裏面)

所持している資格	教員免許状	幼・小・中(教科名 社会)・高(教科名)	一種・二種・専修
	福祉関連資格	保育士・社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員	
		介護職員初任者研修(ホームヘルパー2級)・社会福祉主事(任)・その他()	

すでに所持している教員免許状と福祉関連の資格を○で囲んでください。

ご出願にあたって

入学志願書 A 記入上の注意

入学志願書 B 記入上の注意

黒インクまたは黒ボールペンを使用し、すべて本人自筆で記入してください。
裏面も忘れずご記入ください。

2017年度

東北福祉大学通信教育部

入学志願書B

学 籍 番 号	※	受 付 番 号	※
------------------	---	------------------	---

※記入しないでください

記入例



回答は、黒色の鉛筆またはシャープペンシルでご記入ください。また、用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないようにご協力ください。

氏 名	福 祉 三 郎	男・女	入学方法・学科・学年	
			☐ 社会福祉学科	☐ 1 年次入学
			☐ 福祉心理学科	☐ 2 年次編入学
			☐ 科目等履修生	☐ 3 年次編入学

問 1 (回答必須) 入学の動機について該当項目に ☒ を入れてください (上位 3 つまで選択可です)。

- ☒ 大学卒業の資格取得 ☒ 資格取得 ☐ 知識・技術習得 ☐ 教養のため
☐ 生涯学習・再学習のため ☒ 知名度 ☐ 福祉・心理などに興味がある
☐ その他 ()

問 1～問 6 までは、必ず回答してください。

問 2 (回答必須) 現在の職業について、該当項目を 1 つ選び ☒ を入れてください (文部科学省調査用データ)。

- ☒ 福祉関連職従事者 (保育士含む)* ☐ 看護師ほか医療関係従事者* ☐ 教 員*
☐ 公務員 (上記 * 印以外の公務員) ☐ 会社 (商店) 員・銀行員等 ☐ 個人営業・自由業
☐ 団体職員 ☐ パート・アルバイト ☐ 学校職員
☐ 住職・副住職 ☐ 自衛隊 ☐ 主 婦
☐ 学 生 ☐ 無 職 ☐ その他 ()

問 3 (回答必須) 現在の職業について、該当項目を 1 つ選び ☒ を入れてください (文部科学省調査用データ)。

- ☐ 公務員
☒ 会社 (商店) 員 (社会福祉法人・医療法人・学校法人教職員を含む)
☐ 個人営業・自由業
☐ 無職
☐ その他

問 4 (回答必須) 高等学校 (通信・定時制を含む) を卒業された年月について、該当項目を 1 つ選び ☒ を入れてください。

高卒程度認定試験・大検に該当する方は、「その他」としてください。

- ☐ 2017 年 3 月高校卒 (見込) ☐ 2016 年 3 月高校卒 ☐ 2015 年 3 月高校卒
☒ 2014 年 3 月以前高校卒 ☐ その他

問 5 (回答必須) 現時点での希望に関して、該当項目を 1 つ選び ☒ を入れてください。

- ☐ 社会福祉学科卒業・任用資格取得を最優先に希望している。
☐ 福祉心理学科卒業・認定心理士・任用資格取得を最優先に希望している。
☐ 社会福祉士国家試験受験資格取得を最優先に希望している。
☒ 精神保健福祉士国家試験受験資格取得を最優先に希望している (注)。
☐ 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格の両方の取得を希望している (注)。
☐ 幼保特例講座の受講を希望している。
☐ その他 ()
 (注) p. 94～113 の内容を了解したものとみなします。

問 5 必ず 1 つのみ選んでください。

(裏面)

問 6 現時点での希望に関して、該当項目を 1 つ選び ☒ を入れてください。

- ☐ 最短修業年限での卒業・資格取得を希望している (1 年次入学者は 4 年, 2 年次編入学者は 3 年, 3 年次編入学者は 2 年, 幼保特例講座受講者は 1 年など)。
☒ 在学年数にとらわれず学習したいと考えている。

問 7 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格取得希望者で、下記に該当する方は ☒ を入れてください。

- ☒ 私は、募集要項に記載された指定施設で相談援助の実務経験を 1 年以上有するので、実習関連科目の免除を希望しています。免除された科目の単位は卒業単位数に含まれず、他の科目を履修することにより、卒業要件を満たさないと、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格を取得できないことを了解いたします。

- ☐ 私は、平成元年以降に四年制大学を卒業しており、在学中に社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格の取得ができる指定科目の単位修得をしているので、個別単位認定を希望しています。

問 7

社会福祉士・精神保健福祉士実習免除を希望する方は ☒ を入れてください。

個別単位認定を希望する方は ☒ を入れてください。

●東北福祉大学 通信教育部の入学辞退者に対する授業料等の取扱いについて

本学通信教育部では入学許可された学生が初年度納入金を納入後、履修登録を行う前で、かつ4月生として入学する方が3月31日まで（ただし、入学許可が4月1日以降となる場合は、p.18の学費納入期限までに必着でも可）に、10月生として入学する方が9月30日まで（ただし、入学許可が10月1日以降となる場合は、p.19の学費納入期限までに必着でも可）に、入学辞退の意思表示を書面で行った場合は、初年度納入金のうち入学金3万円を除く授業料および施設設備資金を返金します。

なお、初年度納入金を納入した後、4月生として入学する方が4月1日（またはp.18の学費納入期限）以後に、10月生として入学する方が10月1日（またはp.19の学費納入期限）以後に入学辞退の意思表示を行った場合、ならびに上に定める期限以前でも履修登録用紙が本学に到着した場合については、初年度納入金の返金はいたしておりませんので、ご了承ください。

●東北福祉大学の個人情報保護に関する基本方針（抄）

東北福祉大学は、個人情報保護の重要性を深く認識し、以下の方針に基づき、個人情報保護法（平成15年法律第59号）を適正かつ確実に執行し、もって本学の保有する個人情報の保護に努めます。

1 個人情報の取得について

本学は、適法かつ公正な手段によって、個人情報を取得します。

2 個人情報の利用および提供について

- (1) 本学は、個人情報の利用目的をできる限り特定し、機関誌やホームページ等で公表します。
- (2) 本学は、法令に基づく場合や事前に本人の同意を得た場合を除き、利用目的以外の目的のために個人情報を利用し、または第三者に提供することはしません。
- (3) 本学は、個人情報の取り扱いを業務委託する場合には、他に漏えいしないよう適正な監督を実施します。

3 個人情報の管理について

- (1) 本学は、個人情報の紛失、改ざんおよび漏えい等を防止するため、不正アクセス、コンピュータウイルス等に対する適切なセキュリティ対策を講じます。
- (2) 本学は、個人情報の正確性を保ちます。

4 利用目的通知・開示・訂正・利用停止について

本学は、個人情報主体が自己の個人情報について、利用目的通知、開示、訂正および利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの請求がある場合には、迅速かつ適切に対応します。

5 組織・体制

- (1) 本学は、個人情報管理責任者と個人情報管理者を置き、教職員その他の事業者に対し、個人情報の適切な取り扱いに関し必要とされる教育、研修等を実施します。
- (2) 本学は、個人情報保護委員会を設け、個人情報の取り扱いに関する重要事項を審議し、また、開示等の請求に対する不服申立てについて適切に対応します。

6 本方針の実施・改善等

本学はこの方針を実施するための個人情報保護規程等を定め、教職員その他の従業者に周知徹底させます。また、改善すべき点があれば、今後とも適切に対応していきます。

7 個人情報の問い合わせ窓口

本学の個人情報の取り扱いについてご不明な点やご質問がありましたら、本学総務局総務課までご連絡ください。内容等により、当該情報を所管する管理者に接続させていただきます。

東北福祉大学総務局総務課 TEL 022-717-3311

●募集要項請求時にお知らせいただいた個人情報の利用目的について

募集要項請求時にお知らせいただいた個人情報は、大学案内・募集要項の送付や入学説明会のご案内以外の目的に利用することは一切ありません。

●出願時にお知らせいただいた個人情報の利用目的について

入学志願書等に記載された入学志願者や保証人の皆様の個人情報は、入学選考や入学許可証・副教材の発送、初年度納付金の請求など入学受付・許可業務に必要な範囲でのみ利用いたします。入学許可後初年度納付金を納入し入学した皆様やその保証人の皆様の個人情報は、入学後の大学からのお知らせや学籍・成績管理、学習支援・相談、進路支援・相談、学納金請求、学外実習実施、学割・証明書発行、学校行事参加時の緊急連絡など学生の教育と安全管理のために必要な範囲でのみ利用いたします。

初年度納付金などの学費請求、教材発送、「TFU オンデマンド」運営、Web上での履修状況閲覧システム運営にあたっては、一部の業務の外部委託を行っていますが、個人情報の管理については適正な監督を実施いたします。また、個人が特定できない統計的なデータとして、今後の本学の学生募集・教育活動の改善に利用させていただく場合があります。

正科生 1 年次入学

1 入学資格・必要書類

2017年4月1日時点で満18歳以上で、下記のいずれかに該当する方

	入 学 資 格	入学資格を証明する書類
1	高等学校、中等教育学校を卒業した方、または2017年3月（10月入学は2017年9月）卒業見込の方	・ 出身学校発行の卒業（見込）証明書または調査書（文部科学省指定の様式で出身学校長が捺印したもの）
2	文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験、または大学入学資格検定（大検）に合格した方、または合格見込であることが証明される方	・ 合格（見込）証明書 ・ 成績証明書（免除科目のある場合は、当該高等学校の単位修得証明書、または成績証明書を添付）
3	その他下記に該当する方 1) 高等専門学校（5年制）の3年次を修了した方 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方 3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の方 ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した方、または文部科学大臣がこれに準ずると指定した方 ② 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方 ③ 文部科学大臣の指定した方（専修学校の高等課程における修業年限3年以上の課程で文部科学大臣が指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した方および修了見込の方、または国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した方）	・ 出身高等専門学校発行の調査書など入学資格を証明する書類（くわしくは事前に通信教育部へご相談ください）
4	本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる方 ※個別入学資格審査を希望する方は、通信教育部まで事前にご相談ください。	・ 中学校卒業以後の学習歴を証明する書類（くわしくは事前に通信教育部へご相談ください）

2 1 年次入学者の卒業要件

1 年次入学者は、以下の要件を満たし、かつ124単位以上修得すれば卒業できます。また、4年以上在学し、スクーリング単位を30単位以上修得することも必要です。

	共通基礎科目	専門必修科目	専門選択科目	合計
社会福祉学科	18単位以上選択履修	16単位必修	90単位以上選択履修	124単位
福祉心理学科	18単位以上選択履修	18単位必修	専門選択必修科目より2単位以上、A群より34単位以上、B群より52単位以上選択履修	124単位

■卒業に必要なスクーリング単位 30単位以上

■修業年限 4年以上（最長在学年限10年 最長在学年限には休学期間〔最長休学年限4年〕を含みません）

- ・たとえば、4年間で30単位のスクーリング単位を修得するには、1年に合計12～15日間（1回あたり2～4日間）のスクーリング受講が必要です。
- ・スクーリングは、仙台以外に東京・札幌・盛岡・新潟などで受講することができます。
- ・Web上で受講できるオンデマンド・スクーリングも40科目以上について実施予定です。

正科生
1年次入学

正科生
2年次編入学

正科生 2年次編入学

1 2年次編入学資格・必要書類

	編入学資格	入学資格を証明する書類
1	大学・短期大学に1年以上在学し卒業要件単位を30単位以上修得した方	大学・短期大学を中途退学の方は出身学校発行の ①「在籍期間証明書」（または在籍期間を記入した「退学証明書」） ②「単位修得証明書」 ※①②両方必要です。
2	国立高等専門学校（国立工業専門学校等）の4年次を修了した方	

2 2年次編入学者の単位認定と卒業要件

既修得単位について30単位を一括認定とし、共通基礎科目18単位、専門選択科目（B群）12単位に読み替えますので、編入学後、卒業に必要な単位数や要件は下記のとおりとなります。

	専門必修科目	専門選択科目	合計
社会福祉学科	16単位必修	78単位以上選択履修	94単位
福祉心理学科	18単位必修	専門選択必修科目より2単位以上、A群より34単位以上、B群より40単位以上選択履修	94単位

■卒業に必要なスクーリング単位 22単位以上

■修業年限 3年以上（最長在学年限9年 最長在学年限には休学期間〔最長休学年限4年〕を含みません）

正科生 3年次編入学

1 3年次編入学資格・必要書類

	編入学資格	入学資格を証明する書類
1	大学・短期大学・高等専門学校（5年制）を卒業した方	①卒業証明書 ②成績証明書（または単位修得証明書） ※①②両方必要です。 ③（福祉系大学卒業者で個別単位認定を希望する方のみ）指定科目履修・卒業証明書（くわしくは p.114～115 をよくお読みください）
2	専門学校（専修学校専門課程）卒業者で専門士の称号を有する方、または修業年限が2年以上で総授業時間数が1,700時間以上の専修学校専門課程を修了した方（注1）	①卒業証明書（別冊「専修学校専門課程修了（卒業）証明書」（様式4）または、出身学校発行の書式でも「専門士」の称号を有することが明記されている場合は可）（注2） ②成績証明書（修得科目および成績の記載されたもの） ※①②両方必要です。
3	大学に2年以上在学し中途退学した方で、卒業要件単位を62単位以上修得している方	①在籍期間証明書（または在籍期間を記入した「退学証明書」） ②成績証明書 ※①②両方必要です。
4	高等学校等の専攻科（修業年限2年以上、その他文部科学大臣が定める基準を満たす）を修了した方	①修了証明書 ②成績証明書 ③出身学校が発行する証明書（注3） ※①②③とも必要です。
5	大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与されている方	・大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書
6	旧制専門学校、師範専門学校、青年師範学校等を卒業した方	・入学資格を証明する書類

※編入学の場合は、卒業見込では出願できません。卒業や修了が確定後、必要書類を同封のうえ、ご出願ください。

（注1）専門学校を修了した方で、3年次編入学資格を有するのは、下記の3点を満たす場合です。ご出身の専門学校（閉校になっている場合は都道府県の管轄庁）から、別冊の様式4「専修学校専門課程修了（卒業）証明書」を発行いただける場合には、原則として3年次編入学が可能です。

- （1）修業年限が2年以上、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上で、試験などにより成績評価を行っている課程を修了していること。
- （2）修了した専修学校の課程が、学校教育法に定める「専修学校専門課程」の設置認可を受けていること（閉校になっている場合は、修了時点で「専修学校専門課程」の設置認可を受けていた）。
- （3）高等学校を卒業しているなど大学入学資格（学校教育法第90条に規定されているもの）を有すること。

（注2）出身校に卒業証明書の発行依頼をする前に、「専門士」の称号が明記されていることを事前にお問い合わせください。明記されていない場合は「専修学校専門課程修了（卒業）証明書」（様式4）が必要です。

（注3）詳しくは事前に通信教育部へご相談ください。なお、学校教育法第58条の2に規定する高等学校等の専攻科であり、文部科学省告示（平成28年3月30日）第63号（または第64号）の基準を満たしている課程であることを証明する書類を出身学校長が作成し提出していただきます。

2 3年次編入学者の単位認定と卒業要件

既修得単位について62単位を一括認定とし、共通基礎科目18単位、専門選択科目（B群）44単位に読み替えますので、編入学後、卒業に必要な単位数や要件は下記のとおりとなります。

なお、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格取得のための指定科目に対する個別単位認定については、p.114～115をご覧ください。

	専門必修科目	専門選択科目	合計
社会福祉学科	16単位必修	46単位以上選択履修	62単位
福祉心理学科	18単位必修	専門選択必修科目2単位以上、A群より34単位以上、B群より8単位以上選択履修	62単位

・上記の卒業要件単位数（62単位）に、社会福祉士・精神保健福祉士指定科目の個別認定単位数を含めることができます。

■卒業に必要なスクーリング単位 15単位以上

■修業年限 2年以上（最長在学年限8年）
最長在学年限には休学期間〔最長休学年限4年〕を含みません

- ・たとえば、2年間で15単位のスクーリング単位を修得するには、1年に合計12～15日間（1回あたり2～4日間）のスクーリング受講が必要です。
- ・スクーリングは、仙台以外に東京・札幌・盛岡・新潟などで受講することができます。
- ・Web上で受講できるオンデマンド・スクーリングも40科目以上について実施予定です。

3 編入学にあたっての注意事項

1) 3年次編入学者が、入学1年めに授業料の範囲内で履修登録できるのは40単位までです。1年めに41単位以上履修登録をすると、超過履修費（1単位5,000円）の納入が必要です。また、3年次編入学者が卒業までに授業料の範囲内で履修登録できるのは80単位までです。

たとえば、3年次編入学で社会福祉士・認定心理士を両方取得する方は、最低でも96単位の修得が必要になるため、既定の学費・実習費以外に超過履修費16単位分80,000円が別途必要になります。

社会福祉士・精神保健福祉士を両方取得する方は、最低98単位の修得が必要になるため、超過履修費18単位分90,000円が必要になります（p.116参照）。

2) 社会福祉士国家試験受験資格を希望される方は、p.72～93をご覧ください。

3) 精神保健福祉士受験資格取得を希望される方は、p.94～113をご覧ください。

4) 福祉心理学科で「卒業研究」（必修科目ではありません）の受講を希望する方は、受講の前年度までに心理学関連の科目から15科目以上の単位修得が条件となります。そのため、3年次編入学者が「卒業研究」を行い2年間で卒業するには、綿密な学習計画が必要です。

科目等履修生

1 在籍資格

2017年4月1日時点で満18歳以上で、高等学校卒業、または高等学校卒業と同等以上の学力を有すると認められる方。

2 科目等履修生の学費

■入学選考料 10,000円 ——— 出願時に本学指定の払込用紙を使用し、郵便局（ゆうちょ銀行）より納入してください。

※幼保特例講座受講希望者は、p.36～44を参照してください。

■入 学 金 30,000円 ——— 納入期限までにコンビニエンスストアより納入してください。

■授 業 料 1単位6,000円 ———
(1科目あたり：2単位科目 12,000円 4単位科目 24,000円となります)

※科目等履修生の方が履修登録をした科目については、1年以内（次項3も参照）に単位を修得することが必要になります。次年度に同一科目を継続することも可能ですが、あらためて登録単位数分の授業料（1単位：6,000円）の納入が必要となります。

※次年度に別の科目を履修することも可能です。登録単位数分の授業料は年度ごと必要です。

※入学後3年経過ごとに更新手続（在籍更新料30,000円）が必要になります。

※入学金・授業料納入以降の入学辞退は、p.27記載のとおりです。

その他、下記の諸経費が受講時に必要です。

■スクーリング受講料 1科目5,000円、7,000円、10,000円（科目によって異なります）

■実 習 費 社会福祉援助技術実習 110,000円（巡回指導1回・帰校指導3回の場合）
※実習受講者のみ（実習保険料含む）

3 ご留意いただきたい点

1) 科目等履修生には、下表のとおり学習期限が定められています。

	レポート提出期限	科目修了試験受験・スクーリング受講期限
4月生	翌年 2月末	翌年 3 / 10
10月生	翌年 8月末	翌年 9 / 10

2) 履修方法「S」「SR」の科目を単位修得するためには、上記の表の受講期限内にスクーリング受講が必須となります。

3) レポート用紙（表紙）の無料交付数は、原則として入学時の履修登録単位数÷2冊となります。

4) 科目等履修生に対する「既修得単位の認定」「学割証の発行」「奨学金の貸与・授与」はできません。

4 出願書類一覧

※幼保特例講座受講希望者は書類が異なるため p.36～44をご確認ください。

	必要書類名	留 意 事 項	チェック欄
1	入学志願書[A]	様式集の様式 1 を使用し、p.23、25を参考に記入。	☐
2	入学志願書[B]	様式集の様式 2 を使用し、p.24 を参考に記入。	☐
3	振替払込受付証明書	入学選考料10,000円を郵便局（ゆうちょ銀行）で納入した際に受領したもの。 くわしくは p.23参照。 ※幼保特例講座受講者は不要です。	☐
4	写真 1 枚	くわしくは p.23 参照。	☐
5	志望理由書	様式集の様式 3 を使用。くわしくは p.23参照。	☐
6	卒業証明書などの証明書類	① 高等学校→高等学校の卒業証明書 ② 高等学校卒業程度認定試験の合格者→合格証明書・成績証明書 ③ 専修学校専門課程卒業生→高等学校の卒業証明書 ※ 専修学校専門課程の卒業証明書（別冊「専修学校専門課程修了（卒業）証明書」（様式 4）、または出身学校発行の書式でも「専門士」の称号を有することが明記されている場合は可）および成績証明書（修得科目および成績の記載されたもの）で可 ④ 大学・短期大学・高等専門学校卒業生→大学・短期大学・高等専門学校の卒業証明書および成績証明書 ⑤ 大学・短期大学中退者→大学・短期大学の在籍期間証明書および成績証明書	☐
7	履修希望科目登録用紙	入学許可後の履修科目変更はできませんので、慎重に選択してください。「履修希望科目登録用紙」記載の注意事項もよくお読みください。 ① 下記②～③にあてはまらない方 →様式 5 の履修希望の科目に○を付けてご返送ください。 ② 本学卒業生で「社会福祉援助技術実習」受講希望者 →様式 5 「履修希望科目登録用紙」指定欄に記入・提出ください。 ③ 「履修証明プログラム」を科目等履修生で受講希望の方 →様式 14 「履修証明プログラム履修希望科目登録用紙」に記入・提出ください。	☐
8	戸籍抄本	証明書類の氏名と現在の氏名が異なる方のみ。	☐
9	障がい（疾病）にともなう配慮等申請書（様式 15）	希望の配慮に本学で対応可能か確認が必要です。出願 1 カ月前に「障がい（疾病）にともなう配慮等申請書」（様式 15）を送付してください。配慮を希望された方へは、10日以内に書面でご連絡いたしますので、内容をご確認のうえ出願を検討してください。 ※ご希望の配慮等に応じることができない場合がございますので、ご了承ください。	☐

※本学通信教育部在籍者・卒業生が「科目等履修生」として再入学する場合の出願書類は p.24 「1. 出願書類」をご覧ください。

※「出願にあたってのご注意」は、p.19をご覧ください。

5 入学手続

書類選考を行い入学を許可された方には、「入学許可証」と履修登録科目の単位数にもとづく「学費納入依頼書」を送付します。指定された期日内にコンビニエンスストアより納入してください。学費の納入をもって入学となり、学生証を送付します。

6 履修登録する際の留意点

- 2017年度入学時に履修が可能な科目は、同封別冊・出願書類様式集の「科目等履修生志願者履修希望科目登録用紙」「履修証明プログラム 科目等履修生 履修希望科目登録用紙」に記載されている科目です。
- 入学時には「履修希望科目登録用紙」に記載の科目を1科目以上履修登録する必要があり、1年間で登録可能な単位数は原則40単位以内です。
- 「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」「特講科目」など履修方法が「SR」「S」となっている科目は、入学後に追加履修することで履修が可能です。追加履修登録について、4月生は6・11月、10月生は11・2・6月に行うことができます（2月を除き手数料1,000円が必要）。
※旧学籍をお持ちの再入学者は別途ご相談ください。
- 「社会福祉援助技術演習B・C」「精神保健福祉援助演習B・C」「精神保健福祉援助実習指導A・B」「精神保健福祉援助実習A・B」「卒業研究」は履修できません。
- 科目の内容は、本学ホームページ (<http://www.tfu.ac.jp/tushin>) 「レポート課題一覧」「試験・スクーリング情報ブック」欄でご確認いただけます。
- 入学時期や年度により、受講できないスクーリングがあります。

7 科目等履修生で「社会福祉援助技術実習」を受講する場合

p.24をお読みください。本学卒業者のみが対象です。

8 幼稚園教諭免許状・保育士資格取得の特例講座受講希望者

p.36～44をよくお読みいただき、ご出願ください。

9 科目等履修生から正科生への再入学時の既修得単位認定について

科目等履修生で修得した科目・単位について、正科生へ再入学時に、その学科のカリキュラムにあわせて科目・単位を認定します。そのため、カリキュラム改正等で認定できない科目がありますことをご了承ください。

注) 2018年度より社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格に関する法改正が予定されています。2017年度までに修得した科目・単位について、再入学後に認定できない可能性があります。

通信教育部社会福祉学科・福祉心理学科の卒業生からメッセージをいただきました。参考までにご覧ください。

●社会福祉学科

- ▶ 居宅介護支援事業所のケアマネージャーをしています。これまで狭い視野でしか考えられなかったことが大学教育にて専門性を深めることができ、広く物事をみて考える事が出来るようになったと思います。それは知識の取得だけではなく、考える力が身についたという事だと感じます。(40代 女性)
- ▶ 児童発達支援の仕事をしています。クライアントに対する個別対応に加え、地域資源の開発や連携など、子供たちやその親、学校などがうまく関われるような活動もやってみたいと考えています。(50代 女性)
- ▶ 現在、市役所の福祉事務所において生活保護の相談員をしているので、学習したことをすぐに実践で活かすことができました。面接の仕方や精神障害を持っている人への対応、各種相談における詳細なアドバイスなど、本当に役立つ事ばかりでした。人それぞれが違った思考や感情を持っているので、画一的な支援や助言ではなく、フレキシブルな対応が重要であることも学ぶことが出来ました。(40代 女性)
- ▶ 相談支援を行う上での考え方や技術が役立っています。クライアントの思いを深く考えることができるようになり、人間的にも成長することができたと感じます。(40代 女性)
- ▶ 現在、障害者施設で支援員として勤務しています。学習した理論や技術等を参考にして自分なりに考えることで、色々な課題を解決することができるようになりました。(30代 女性)
- ▶ 老健にて生活相談員をしています。途中、地域包括支援センターへの異動を経て再び現職へ戻りましたが、いずれの場でも本人、家族への支援を行う上で、面接技術や法令の理解、社会保障の説明などの場面で、より具体的な提案を行うことができるようになりました。(50代 女性)
- ▶ 今後もケアマネージャーとして仕事をしていきたいと思っています。福祉の専門職として、目先の利益に左右されることなく、倫理観をもって職務をまっとうしたいと思っています。(40代 女性)
- ▶ 東日本大震災で母を亡くし、入学当初の目的としていた母をサポートするということではできなくなりました。自分自身も全てのものを津波で失い、今後の目標を変える必要性に迫られました。そのような中で福祉という学問は私の生きるうえでの支えになっています。(40代 男性)

●福祉心理学科

- ▶ 高齢者や障害者の心理面の支援を行うにはどのようなアプローチをしていくと良いか学びたく、入学しました。たくさんの文献に触れ、こんな考えもあるけれども、違う見方もあるということもわかり、一つの側面だけに拘ってはいけないということを学びました。本当に大学での学びが役立つのはこれからだと思いますが、物事を多角的に見ることを常に忘れないでいたいです。(40代 女性)
- ▶ 現在保育士として勤めています。今後も子育て支援で保護者の色々な相談、不安や悩みなどの聞き役になれたらいいなと思っています。(30代 女性)
- ▶ 通信教育は続かない、というのが一般的な通説かもしれませんが、この2年間は現役の大学時代よりも勉強しました。短い期間でしたが、自分の人生のなかで一番充実した日々だったと思います。(40代 女性)
- ▶ レポートを作成するたびに自信ができました。必ずできるということを信じて、前に向かってほしいです。(40代 女性)
- ▶ これまで以上にひとが好きになり、ひとに感謝の気持ちを素直に持てるようになったと感じます。(50代 女性)
- ▶ 単なる心理学科ではなく、「福祉心理学科」に入学して学んだことにより、社会福祉系の学問に触れることができ、福祉に対する考え方を幅広く理解できるようになりました。福祉の場での心理学的理解を深め、ボランティア等で生かしていきたいと考えています。(50代 女性)
- ▶ 地域で子どもにテニスを教えています。指導する上で、こどもの心や発達についてより具体的に理解できるようになりました。個人の尊厳と自己実現が保障されていることを学び、指導を通して子どもたちに、「あなたはあなたでいい」と説いています。(60代 男性)
- ▶ 心身障害者への日中支援の仕事をするうえで、心理学の知識はとても役立っています。(30代 女性)
- ▶ 自分自身の行動や考えを客観的に見る事が出来るようになったと感じます。ストレスを調整しながら、なすべきことをやり遂げることを学びました。(50代 女性)

幼稚園教諭免許状・保育士資格取得希望で実務経験 3年以上有する方向けの特例講座(幼保特例講座)のご案内

認定こども園法改正にともなう「幼保連携型認定こども園」の創設にともない、「幼稚園教諭免許状」と「保育士資格」の両方の免許・資格を有していることが必要な「保育教諭」の必要性が高まっています。

ここでご案内する制度は、「保育士資格」または「幼稚園教諭免許状」のいずれか一方のみを所持して3年以上の実務経験を有する方が、8単位の単位修得により所持していない免許状・資格の取得が可能になっているものです(文部科学省・厚生労働省の法令による2019年度末までの特例措置)。

希望者は、下記(1)～(3)を満たし、自身で申請を行う必要があります。

- (1) 保育士資格・幼稚園教諭免許状のいずれか一方のみ所持している方
- (2) 下記①－1. または p.38 ②－1. の園・施設で**3年以上かつ4,320時間以上の実務経験を有する方**(過去の実務経験でも可)
- (3) 本学通信教育部科目等履修生(または正科生)として、p.37 ①－2. または p.38 ②－2. の幼保特例講座の科目(各8単位)を単位修得した方

※保育士資格取得希望で、本特例講座で8単位修得する方は「保育士試験」受験の必要はありません(受験申請は必要となりますが、全科目免除により合格となります)。

■ 推奨する入学方法

「科目等履修生」として入学(ただし正科生でも可。p.43～44参照)。

※幼保特例講座の科目を受講希望で科目等履修生として出願する方は、入学選考料10,000円は免除いたします。

※科目等履修生として出願する方は、入学時は、幼保特例講座以外の科目を履修することはできません。入学後、ご希望があれば追加履修登録により他の科目を履修することも可能です。

※科目等履修生には学習期限があり、レポート提出＝4月生：4月1日～翌年2月末、10月生：10月1日～翌年8月末、科目修了試験＝4月生：3月10日まで、10月生：9月10日までに開催される試験を受験可能です。

1 幼稚園教諭免許状を取得する場合

※高等学校または文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を卒業していること、または高等学校卒業程度認定試験に合格していることが必要となります。

※**学士の学位を所持する方は一種免許状、それ以外の方は二種免許状が取得可能です。**

※幼稚園教諭免許状を取得後は、一定の期間ごとに「教員免許状更新講習」の受講が必要となります。授与される免許状に記載の有効期限を必ずご確認ください。なお、旧免許状として授与される方は、文部科学省のホームページなどで免許状の確認修了期限をご確認ください。「教員免許状更新講習」を受講せずに免許状が失効してしまった場合、特例科目での再申請はできません。通常の教職課程であらためて必要単位を修得するなど、別の方法で申請する必要があります。

1. 必要な実務経験 下記の施設で保育士資格取得後、保育士として3年以上かつ4,320時間以上の実務経験を有すること

- (1) 保育所(児童福祉法39条1項に規定する保育所)、またはへき地保育所(法令で規定されたもの)
- (2) 認定こども園
- (3) 認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けた認可外保育施設
- (4) 幼稚園併設型認可外保育施設(児童福祉法施行規則49条の2第4号に規定する保育所)
(詳細は平成25年8月8日雇児発0808第2号による)
- (5) 幼稚園において、もっぱら幼児の保育に従事する職員(預かり保育を担当する職員や学級担任の補助職員等)

注意

- ・実務経験期間のすべてが上記にあてはまる必要があります。過去の実務経験でも可能です。
- ・認可外保育施設は、認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けていても、下記の施設は除かれます。
 - ①利用する子どもの半数以上が一時預かり
 - ②利用する子どもの半数以上が22時～翌日7時までの全部または一部の利用

2. 本学で単位修得すべき科目（8単位）と科目等履修生として1年間で単位修得した場合の学費

教育職員免許法施行規則に規定する科目		本学における科目名	単位数	履修方法 (p.9参照)	授業料・入学諸経費
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割	教職論（特例）	2	R	12,000円
	教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）				
教育の基礎理論に関する科目	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 ※日本国憲法の内容を含む	教育社会学（特例）	2	R	12,000円
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	初等教育課程の意義と編成	1	R	6,000円
	保育内容の指導法	教育方法論（保育内容研究を含む）	2	R	12,000円
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）				
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	幼児理解の理論及び方法	幼児理解と保育相談	1	R	6,000円
入 学 金 (注1)					30,000円
合 計			8		78,000円(注2)

(注1) 幼保特例講座のみの科目を受講希望で科目等履修生として出願する方は、入学金30,000円は必要ですが、出願時に必要な入学選考料10,000円は不要です。

(注2) 特例科目のレポートを5科目とも「TFUオンデマンド」(Web)上で解答した場合は、修了時（学生証返却後）に10,000円を返金いたします。「TFUオンデマンド」の利用方法は入学後に配付する『学習の手引き』でご案内いたします（p.64～65「推奨するパソコンや通信環境・設定」参照）。4科目以下の履修や、1科目でも郵送でレポートを提出した場合や、特例科目以外の科目を履修する場合は、この特例は適用になりません。

3. 履修上の特例について

以下の案内は、幼稚園教諭免許状・保育士資格両方を取得できる出身校の方のみが関係します。

- (1) 文部科学省から幼稚園教諭免許状が取得できる「課程認定」を受けている出身校で、すでに特例8単位に相当する科目をすべて単位修得している方は、本学での特例講座の受講は必要ありません。

※出身校から「学力に関する証明書」を取り寄せ、都道府県教育委員会に申請してください。

- (2) すでに出身校で**特例8単位の一部の科目を単位修得している方**は、一部の科目は本学で履修しなくてもよい可能性があります。該当者で履修すべき科目が不明の場合は、出身校から幼稚園教諭免許状申請用の「学力に関する証明書」を取り寄せ、特例制度を利用して幼稚園教諭免許状を取得するために修得が必要な特例科目について、**都道府県教育委員会にご確認ください。**

※小・中・高免許状用の「教職論」や、平成元年度以前に修得した科目の単位などは原則として使用できません。

- (3) (1)(2)いずれの場合も、現行のカリキュラムにのっとった幼稚園教諭免許状申請用の「学力に関する証明書」を出身校で発行いただくことが必要になります。

2 保育士資格を取得する場合

1. 必要な実務経験 下記の園・施設で幼稚園教諭免許状取得後、3年以上かつ4,320時間以上の実務経験を有すること

- (1) 幼稚園、または特別支援学校幼稚部
 - (2) 認定こども園
 - (3) 保育所（児童福祉法39条1項に規定する保育所）、またはへき地保育所（法令で規定されたもの）
 - (4) 認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けた認可外保育施設
 - (5) 幼稚園併設型認可外保育施設（児童福祉法施行規則49条の2第4号に規定する保育所）
- （詳細は平成25年8月8日雇児発0808第2号による）

注意

- ・実務経験期間のすべてが上記にあてはまる必要があります。過去の実務経験でも可能です。
- ・1日6時間勤務（休憩時間除く）×年間勤務日数240日（週5日勤務）×3年間で4,320時間となります。なお、事務職員や管理職としての勤務期間は実務経験の期間に含まれません。
- ・実務経験取得見込でも2019年度末までに実務経験を満たす見込みならば出願はできますが、出願時点で満たす見込みがない場合は出願できません。
- ・認可外保育施設は、認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けていても、下記の施設は除かれます。
 - ①利用する子どもの半数以上が一時預かり
 - ②利用する子どもの半数以上が22時～翌日7時までの全部または一部の利用
- ・現職ではないため免許状更新講習を受講する義務のない幼稚園教諭免許状所持者も、この幼保特例講座を受講することは可能です。なお、幼稚園教諭として教壇に立つためには必要な期限までに免許状更新講習の受講が必要です。

2. 本学で単位修得すべき科目（8単位）と科目等履修生として1年間で単位修得した場合の学費

科 目 名	単位数	履修方法（p.9参照）	授業料・入学諸経費
福祉と養護	2	R	12,000円
相談支援	2	R	12,000円
保健と食と栄養	2	R	12,000円
乳児保育（注1）	2	SR	22,000円（注2）
入 学 金（注3）			30,000円
合 計	8		88,000円（注4）

（注1） 「乳児保育」は履修方法「SR」（p.9参照）科目のため、本学に来校してのスクーリング受講が必須です。「乳児保育」スクーリングは仙台でのみ開講予定で2日間連続8コマの講義の受講が必要です（開講予定2017年8月11・12日、または12月9・10日のいずれか1回2日間を受講すれば可。10月生は12月9・10日か2018年8月（日程未定）の受講が可能です。

（注2） スクーリング受講料10,000円を含む。受講料はスクーリング申込み後に納入が必要になります。

（注3） 幼保特例講座のみの科目を受講希望で科目等履修生として出願する方は、入学金30,000円は必要ですが、出願時に必要な入学選考料10,000円は不要です。

（注4） 特例科目のレポートを5科目とも「TFUオンデマンド」（Web）上で解答した場合は、修了時（学生証返却後）に10,000円を返金いたします。「TFUオンデマンド」の利用方法は入学後に配付する『学習の手引き』でご案内いたします（p.64～65「推奨するパソコンや通信環境・設定」参照）。3科目以下の履修や、1科目でも郵送でレポートを提出した場合や、特例科目以外の科目を履修する場合は、この特例は適用になりません。

3. 履修上の特例について

出身校において幼稚園教諭免許状・保育士資格の両方を取得できる方、または保育士試験合格済み科目がある方は、一部の科目が履修免除となる可能性があります。

履修免除科目については下記の表を参照してご自身でご判断いただくか、**保育士試験事務センターへお問い合わせください。**

保育士試験免除科目、特例科目、通常の養成課程の教科目の対応

特例教科と
通常養成課程の教科目の対応

試験免除科目		出身の通常の養成課程で の告示に定める教科目		特例教科目		特例教科目	通常の養成課程 の教科目
1	社会福祉	①	社会福祉	A	福祉と養護	福祉と養護	社会福祉 児童家庭福祉 社会的養護
2	児童家庭福祉	②	児童家庭福祉	A	福祉と養護		
		③	家庭支援論	B	相談支援		
3	子どもの保健	④	子どもの保健Ⅰ	C	保健と食と栄養	相談支援	家庭支援論 保育相談支援
4	子どもの食と栄養	⑤	子どもの食と栄養				
5	保育原理	⑥	乳児保育	D	乳児保育	保健と食と栄養	子ども保健Ⅰ 子どもの食と栄養
		⑦	保育相談支援	B	相談支援		
6	社会的養護	⑧	社会的養護	A	福祉と養護	乳児保育	乳児保育

(注：次に該当する場合、1～6の各科目が試験免除となる)

1：A又は① 2：A+B、A+③、B+②又は②+③ 3：C又は④
4：C又は⑤ 5：B+D、B+⑥、D+⑦又は⑥+⑦ 6：A又は⑧

3 出願にあたってのご注意

- (1) 1年間で単位修得できなかった科目は、2年目も継続して学習することが可能ですが、あらためて授業料（1単位あたり6,000円）が必要となります。なお、1年目の成績（レポートのみ合格など）は、2年目も継続されます。
- (2) 1年間で8単位修得できるか不安な方は、入学時の履修登録を2科目程度にし、年度の途中（6月・11月・2月（10月生のみ））に追加履修登録も可能です。追加履修登録にあたっては、授業料とは別に手数料1,000円が必要となります（2月を除く）。
- (3) 出願時点では実務経験が3年以上かつ4,320時間以上なくても、見込みで特例講座を受講可能ですが、免許状・資格申請までに満たす必要があります。また、**出願時点では実務経験の証明は必要ありません。**
 ※特例講座を受講した後、**実務経験の不足などにより免許状・資格申請が受理されなくても、本学ではその責を負えません。**勤務先が実務経験に認められるか、年数・時間数が足りているか不明な方は、必ずご自身で勤務先や教育委員会または保育士試験センターにご確認ください。
- (4) 本学での単位修得後は、ご自身で免許状・資格を申請していただく必要があります（p.16参照）。申請方法や申請可能な時期は、申請先のホームページなどでご確認ください。
- (5) 出願にあたっては p.19 のご注意もご覧ください。

4 出願書類一覧

	必要書類名	留 意 事 項	チェック欄
1	入学志願書[A]	(1) p.25の「入学志願書 A 記入上の注意」を熟読のうえ本人自筆で正確に記入してください（ワープロ・パソコン不可）。黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書ではっきり記入してください（鉛筆書き不可）。保証人欄なども必ず記入してください。 (2) 保証人は本人の在学中の一切の義務と責任を引き受けてくれる成人（親族が望ましい）に依頼してください。保証人の方の収入の有無は問いません。	☐
2	入学志願書[B]	文部科学省など関係機関への統計調査および入学後の学習支援のために、現在のご職業や資格取得に関するご希望などをお伺いしています。p.26の「入学志願書[B]記入上の注意」を参考に、必ず記載のうえご提出ください。	☐
3	写真1枚	(1) 出願日前3カ月以内に撮影した写真1枚（タテ4cm×ヨコ3cm／カラー・白黒どちらでも可）。正面・上半身・無帽・背景なしのものを、入学志願書[A]の所定の欄に貼付してください。 (2) 裏面には氏名・幼保特例講座受講希望であることを記入したうえで貼付してください。 (3) 不鮮明な写真（上記条件を満たさないものやスナップ写真など）は不可です。	☐
4	所持している保育士証または幼稚園教諭免許状のコピーを必ず同封してください。 ※保育士（保母）資格証明書での出願はできません。		☐
5	履修希望科目登録用紙兼実務経験申告書	入学許可後の履修科目変更はできませんので、慎重に選択してください。「履修希望科目登録用紙」記載の注意事項もよくお読みください。 (1) 幼稚園教諭免許状取得希望者 →様式6「履修希望科目登録用紙 兼 実務経験申告書 幼稚園教諭免許状希望（保育士資格所持）[㊦]」に、必要事項を記入・提出ください。 (2) 保育士資格取得希望者 →様式7「履修希望科目登録用紙 兼 実務経験申告書 保育士資格希望（幼稚園教諭免許状所持）[㊦]」に、必要事項を記入・提出ください。	☐
6	戸籍抄本	保育士証または幼稚園教諭免許状と現在の氏名が異なる方のみご提出ください。氏名の変更内容が確認できるようにするためのものです。	☐

5 幼稚園教諭免許状を希望する方の履修希望科目登録用紙（様式6）記入上の注意

黒インクまたは黒ボールペンを使用し、すべて本人自筆で記入してください。

様式6・科目等履修生のみ

2017年度 履修希望科目登録用紙 兼 実務経験申告書 幼稚園教諭免許状希望（保育士資格所持）**幼**

学籍番号	※
受付番号	※

※記入しないでください

氏名 **福祉 愛子**

・私は保育士資格を所持し、3年以上かつ4,320時間以上の実務経験を有し（見込を含む）、幼稚園教諭免許状取得を希望しているので、入学年度は下記に記載した特例科目の履修を希望します。なお、本特例講座を利用して免許状を申請する際に、法令で定められた実務経験を有さないなどの理由により、免許状が取得できなくても大学は責任を負えないことを了解いたします。

【ご注意】

- ・1年間で取得できる予定の科目のみに ☒ を入れてください。入学許可後の履修科目変更はできません。
- ・年度途中での追加履修登録も可能です（別途手数料1,000円必要）。
- ・履修した科目は4月生は翌年3月10日、10月生は翌年9月10日までに学習を終える必要があります（継続はできますが、あらためて翌年度に履修登録する科目の授業料が必要です）。

履修希望科目 ※該当するものに ☒ を入れて、下欄に合計単位数・授業料・科目数を記入してください。

授業科目の名称	履修方法	単位数	授業料	履修希望
教職論（特例）	R	2	12,000円	☒
教育社会学（特例）	R	2	12,000円	☒
初等教育課程の意義と編成	R	1	6,000円	☒
教育方法論（保育内容研究を含む）	R	2	12,000円	☒
幼児理解と保育相談	R	1	6,000円	☒
合 計		8 単位	48,000 円	5 科目

※入学金30,000円が別途必要です。

保育士証のコピー同封確認

☒	私は、保育士資格を所持しており、保育士証のコピーを同封しました。
-------------------------------------	----------------------------------

実務経験（3年間）の有無

☐	出願時に実務経験3年以上かつ4,320時間以上を有する。
☐	出願時には実務経験3年以上または4,320時間以上を有さないが、今後有する見込みがある。

1年間で8単位取得希望の方は、すべてに ☒ を入れてください。ただし、履修した科目が1年間で取得できないと次年度も授業料が必要になりますので、ご注意ください。

単位数、合計金額、科目数をご記入ください。

確認のため、保育士証のコピーを同封したうえで、皆様 ☒ を入れてください。

現時点での実務経験3年以上かつ4,320時間以上の有無についてお書きください。なお、実務経験に関する証明書の大学への提出は不要です。

幼保特例講座による免許状・資格取得に必要な実務経験3年以上かつ4,320時間以上を申請時に満たす見込みの方は、こちらに ☒ を入れてください。なお、現時点で必要な実務経験を満たす見込みのない方（採用などが決まっていない方）は、本幼保特例講座の受講はできません。

6 保育士資格を希望する方の履修希望科目登録用紙（様式7）記入上の注意

黒インクまたは黒ボールペンを使用し、すべて本人自筆で記入してください。

様式7・科目等履修生のみ

2017年度 履修希望科目登録用紙 兼 実務経験申告書 保育士資格希望（幼稚園教諭免許状所持）保

学 籍 番 号	※
受 付 番 号	※

※記入しないでください

氏 名 **福祉 誠子**

1年間で8単位取得希望の方は、すべてに☒を入れてください。ただし、履修した科目が1年間で取得できないと次年度も授業料が必要になりますので、ご注意ください。

・私は幼稚園教諭免許状を所持し、3年以上かつ4,320時間以上の実務経験を有し（見込を含む）、保育士資格取得を希望しているので、入学年度は下記に記載した特例科目の履修を希望します。なお、本特例講座を利用して資格を登録申請する際に、法令で定められた実務経験を有さないなどの理由により、資格が取得できなくても大学は責任を負えないことを了解いたします。

【ご注意】

- ・1年間で取得できる予定の科目のみに☒を入れてください。入学許可後の履修科目変更はできません。
- ・年度途中での追加履修登録も可能です（別途手数料1,000円必要）。
- ・履修した科目は4月生は翌年3月10日、10月生は翌年9月10日までに学習を終える必要があります（継続はできますが、あらためて翌年度に履修登録する科目の授業料が必要です）。

単位数、合計金額、科目数をご記入ください。

履修希望科目 ※該当するものに☒を入れて、下欄に合計単位数・授業料・科目数を記入してください。

授業科目の名称	履修方法	単位数	授業料	履修希望
福祉と養護	R	2	12,000円	☒
相談支援	R	2	12,000円	☒
保健と食と栄養	R	2	12,000円	☒
乳児保育（注）	SR	2	12,000円	☒
合 計		8 単位	48,000 円	4 科目

※入学金30,000円が別途必要です。

確認のため、保育士証のコピーを同封したうえで、皆様☒を入れてください。

現時点での実務経験3年以上かつ4,320時間以上の有無についてお書きください。なお、実務経験に関する証明書の大学への提出は不要です。

（注）スクーリング受講の際、別途10,000円のスクーリング受講料が必要です。

幼稚園教諭免許状のコピー同封確認

☒	私は、幼稚園教諭免許状を所持しており、幼稚園教諭免許状のコピーを同封しました。
-------------------------------------	---

幼保特例講座による免許状・資格取得に必要な実務経験3年以上かつ4,320時間以上を申請時に満たす見込みの方は、こちらに☒を入れてください。なお、現時点で必要な実務経験を満たす見込みのない方（採用などが決まっていない方）は、本幼保特例講座の受講はできません。

実務経験（3年間）の有無

☒	出願時に実務経験3年以上かつ4,320時間以上を有する。
☐	出願時には実務経験3年以上または4,320時間以上を有さないが、今後有する見込みがある。

7 レポート課題

- ・ 幼保特例講座のレポート課題は、すべて穴埋め問題や○×問題などの出題形式です。
- ・ 大学から教科書と一緒に送りする専用レポート用紙に直接解答を記入し、郵送で提出するか、「TFU オンデマンド」(Web) 上で解答してください。
- ・ 免許状・資格の取得に必要な科目すべて(幼5科目、保4科目)を「TFU オンデマンド」上で解答すると、修了時(学生証返納後)に10,000円を返金する制度があります。

8 科目修了試験

- ・ 科目修了試験は、p.61のスケジュール・会場で実施予定です。
- ・ 科目修了試験を受験するためには、申込締切日までにレポートを郵送で提出するか、「TFU オンデマンド」上で合格する必要があります。
- ・ 1回の試験で4科目まで受験可能です。
- ・ 幼保特例講座の科目修了試験合格率は、平均90%程度です。問題用紙は自分が受験する科目以外の問題も掲載されており、持ち帰りが可能なため次回の試験対策に役立てていただけます。

9 スクーリング

以下の科目は保育士資格取得希望者のみ受講が必要です。

「乳児保育」【スクーリング受講必須】

開講予定 ① 8/11・12(祝・土) 8/11 10:30~17:40 8/12 9:10~16:20
② 12/9・10(土・日) 12/9 10:30~17:40 12/10 9:10~16:20

※①②のいずれか1回2日間を受講してください

10 幼保特例講座についてのよくあるお問い合わせ

Q1 **すでに出身校で一部の科目を修得済みですが、免除になる科目はありますか。**

A. 幼稚園教諭免許状取得希望者は p.37 「3.履修上の特例」を、保育士資格取得希望者は p.39 「3.履修上の特例」をご参照ください。

Q2 **すでに保育士試験で一部の科目に合格済みですが、免除になる科目はありますか。**

A. p.39 「3.履修上の特例」をご参照ください。

Q3 **科目等履修生で出願する際、8単位は1年で修得できますか。**

A. 2016年度4月入学後8カ月めの11月末時点で8単位修得できていた方も54名ほどおられました。学習時間を確保できれば8単位を1年間で単位修得することは可能です。ただし、個人差もありますので、ご不安な方は、入学時は2科目4単位などの履修登録にとどめていただき、2年目に残りの4単位を履修することも可能です。また、年度途中(4月生:6月・11月、10月生:11月・2月・6月)に追加履修登録も可能です(別途手数料1,000円必要:10月生の2月分手数料は不要)。

Q4 **大学卒業も目指したいので、正科生として出願を希望する場合はどうしたらよいですか。**

A. 大学卒業や、これを機会に特例科目と合わせて社会福祉学や心理学の資格取得を希望する方は、「正科生」としてのご入学も可能です。正科生としての出願手続きなどについては、p.28~30をご参照ください。

Q5 1年間で8単位修得するための会場での科目修了試験の受験回数を教えてください。

A. 幼稚園教諭免許状を取得する方は、5科目の科目修了試験受験が必要です。1回の試験で4科目まで受験できますので、最低限2回は科目修了試験会場に足を運んでいただく必要があります。

保育士資格を取得する方は、3科目の科目修了試験受験が必要です。1回の試験で3科目すべて受験し合格すれば、その回のみで科目修了試験受験は終了となります。保育士資格を取得する方は本学で「乳児保育」2日間のスクーリング受講が必要になりますので、ご注意ください。

科目修了試験の日時、実施予定都市は p.61 でご確認ください。

Q6 遠方に在住ですが、東北福祉大学まで通う必要はありますか。

A. 幼稚園教諭免許状を取得する方は、お住まい近くの会場で科目終了試験を受験すれば単位修得可能ですので、本学（仙台）へ来校する必要はありません。

保育士資格を取得する方で「乳児保育」を履修する場合は、本学（仙台）に来校して2日間のスクーリングを受講する必要があります。

Q7 助成金申請予定のため、授業料(スクーリング受講料含む)の領収書を発行してもらう場合の手続きを教えてください。

A. 領収証の発行は可能です。学費を納入した際の受領証を必ず保管しておいてください。発行申請の時期などによってご案内の内容が異なる場合がありますので、発行を希望されるときにお問い合わせください。